



©2010 熊本県くまモン #K32673



# 第29回 高校生によるバイオ研究発表 バイオ甲子園2020・論文大会

論文が切

2020年10月30日(金)  
12:00必着

論文募集します!

応募対象の研究内容

食品、環境、生態、農業、畜産、水産、遺伝、化学など広くバイオ(生物)に関連する基礎から応用に関する調査・研究

未来の科学者を目指してふるって  
チャレンジお待ちしております!

■応募期間

9月1日(火)~10月30日(金) 12:00必着

最優秀論文賞(1題)…5万円  
優秀論文賞(2題)…3万円  
入賞論文(各校)…1万円

《問合せ申込先・主催》

■主催/バイオテクノロジー研究推進会

■共催/日本生物工学会九州支部

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 崇城大学内

TEL/FAX 096-326-0212

<http://www.biotech.gr.jp>

[info@biotech.gr.jp](mailto:info@biotech.gr.jp)

■後援/熊本県、熊本市、(公財)くまもと産業支援財団、熊本県教育委員会

熊本市教育委員会、(一財)熊本県起業化支援センター、(一社)熊本県工業連合会

熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ

熊本朝日放送、エフエム熊本、FM791





# 「バイオ甲子園2020・論文大会」募集要項

応募期間：9月1日(火)～10月30日(金)12:00必着

応募方法：下記、申込書に記入しFAX・郵送・メールにて連絡下さい。

「募集要項」の詳細をお送りします。(募集要項は当会ウェブサイトでもダウンロードできます)

<http://www.biotech.gr.jp/>

応募先：〒860-0082 熊本県熊本市西区池田4-22-1 バイオテクノロジー研究推進会人材育成係  
TEL・FAX 096-326-0212 メール [info@biotech.gr.jp](mailto:info@biotech.gr.jp)

募集要項：投稿論文の審査を行い、応募校の中から8校程度を選出します(入賞校)。

その中から、最優秀論文賞1校、優秀論文賞2校を選出します。

「バイオ甲子園2020・論文大会」終了後、投稿論文の内容について審査員(大学、県研究機関の研究員等)からのコメントおよびアドバイスを送付します。

研究奨励賞：最優秀論文賞1校に5万円、優秀論文賞2校に各3万円、入賞校に各1万円贈呈。

募集内容：食品、環境、生態、農業、畜産、水産、遺伝、化学など広くバイオ(生物)に関連する調査・研究。科学研究部や生物部において研究中及び既に本会以外で発表されたテーマ等も可。但し、当バイオ甲子園において最優秀賞を得た同じ研究テーマや内容では応募出来ません。

論文提出形式：A4 4枚以内 本文はMS明朝10.5pt以上 英数半角、図表や写真は鮮明なもので提出下さい。

’19「食品廃棄物を利用した飼料製造に関する研究」 熊本県立熊本農業高等学校 畜産科

’18「ツバキプロジェクト パートII アニマルウェルフェアと鶏卵有利販売の確立を目指して」

鹿児島県立市来農芸高等学校 ツバキ研究班

過去10年の最優秀賞

’17「タイムラプスで分析するコオロギの不思議な行動」 福岡県立東筑高等学校 生物部

’16「長崎県農産物キクイモの機能性解明と食品開発」 長崎県立長崎南高等学校 土橋バイオグループ

’15「ノコギリクワガタは幸屋火砕流を生き延びたか?～大隅諸島産ノコギリクワガタの多様性の秘密と亜種分類の妥当性～」

鹿児島県立国分高等学校 サイエンス部3年昆虫班

’14「規格外枇杷の有効利用法について～枇杷の保存方法及び米粉製品の開発と普及～」 長崎県立島原農業高等学校食品加工部

’13「変温動物シロテンハナムグリの飛翔に伴う体温調節」 熊本県立東陵高等学校生物部

’12「里山・里海プロジェクト 東日本大震災における「がれき」の利用を考える 大分の地より温もりのある住宅材料を被災地に！」

大分県立日田林工高等学校

’11「オオズアリの社会構造に関する研究～多雌性コロニーにおける女王とワーカーの関係について～」 福岡大学附属大濠高等学校生物部

’10「ヌマエビ類の生息状況から河川環境を見る」 熊本県立八代高等学校生物研究部

※今後の諸事情により中止とさせていただきます。

## バイオ甲子園2020・論文大会 申込書

論文テーマ

学校名・科およびクラブ名

研究指導者名

連絡先 〒

TEL :

FAX :

E-mail :